

※新聞記事のレイアウトを変更しております。

【質問】わが国は諸外国に比べ病床が多いといわれるのに、なぜ、新型コロナウイルス（以下、コロナ）感染症が大流行すると、医療崩壊が起きるのですか。

（36歳、会社員）

なぜ起きる医療崩壊

【回答】医療崩壊とは「医療提供体制の不足から、病気の人が適切な医療を受けられない状態」のことです。今回のコロナの急激な拡大で、感染した人が適切な医療を受けられない状態が起きつつあります。コロナの治療や対策に人材、機材を取られ、コロナ以外の病気がけがの人の治療もできなくなる状態に陥りつつあります。

流行で一度に多くの死者を出す感染症は、感染症法に基づく指定

感染症として、保健所や県が指定する医療機関で管理・治療を行うように定められています。しかし、感染症の流行がなくなった昨今は感染症指定病床が減り、多くはがんや生活習慣病、けがの治療や、病後の回復療養を行う病床となっていました。

す政策も採られてきませんでした。コロナ患者は高度医療を余儀なくされる重症者も多い上、軽症でも医師の判断により入院、隔離措置が必要になります。感染症病床だけで対応できず、一般病床を縮小して感染症病床に転換している

定回復した重症者を受け入れるリハビリや回復期の病床が少なく、重症病床を空けることが難しくなっています。中軽症者の病床もあふれており、ホテルや自宅での療養が行われています。

（県医師会）

コロナ以外の治療困難に 感染防止が最大の支援

また、医療費抑制のため病床の機能を分類し、必要な病床の数を減ら

ため、入院可能な病床自体が全体的に減少しています。感染症治療は院内感染防止のため、病室の隔離や特別な技術と注意が必要であり、全ての医療機関がすぐに対応できるわけではありません。このため、一

が低いと思われる感染者を速やかに退院、転床させて、コロナ用の病床を確保する方針が打ち出されています。危機的状態を民間の医療機関も理解し、受け入れに努めているところです。

がんや生活習慣病の患者が減るわけではなく、治療は続けなければなりません。今とはかくコロナを優先して各医療機関が努力しているところでは、流行が続くと、各医療機関では病床や人材が枯渇し、一般診療が受け入れ困難となります。本県も、その一歩手前で、医療従事者の疲労はピークに達しています。皆さんの感染防止の行動が、医療崩壊を防ぐ最大の支援です。

質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。